

路線毎の設計交通量（C B R 6）

（旧宇治土木）

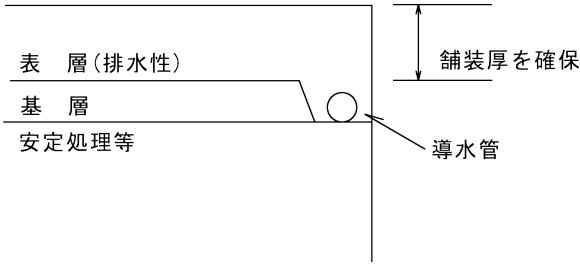
（旧田辺土木）

路 線 名	区 間	設 計 交 通 量	排 水 性 区 間	路 線 名	区 間	設 計 交 通 量	排 水 性 区 間
国道307号	全 線	D		国道307号	全 線	D	
大津南郷宇治線	全 線	C	平 等 院 前 ～ 宇 治 橋	大津南郷宇治線	全 線	C	
京都宇治線	全 線	C	全 線	京都守口線	御幸橋以北 八幡木津線以西	D C	
宇 治 淀 線	宇治橋～城陽宇治線	C	全 線	八幡木津線	全 線	C	JR片町線 ～ 国道307号 市薪新田辺線 ～ 国道307号 地藏谷橋 （防賀川前後） 生駒井手線～ 同志社山手東
	城陽宇治線～国道24号	C					
	国道24号～国道1号	C		八幡木津線 （山手幹線）	全 線	C	
	国道1号～淀大橋	D					
大津宇治線	全 線	B					
城陽宇治線	全 線	C	全 線				
上狛城陽線	J R 踏切～国道307号	B		宇治木屋線	宇治田原町南 景裏橋～和束町	A	
	国道24号～J R 踏切	A			国道307号～宇治田原山手線	D	
八 幡 宇 治 線	宇治貳番～城陽宇治線	B	全 線		上 記 以 外	B	
	城陽宇治線～国道24号	C		生駒井手線	全 線	B	山手幹線 ～ 国道24号
	国道24号～国道1号	D		上狛城陽線	全 線	B	
	国道1号～淀大橋	C		枚方山城線	全 線	C	
向島宇治線	全 線	C		八幡宇治線	全 線	C	
二尾木幡線	二尾～東御蔵山バス転回場	A		富野荘八幡線	八幡木津線以西 八幡木津線以东	B A	
	東御蔵山バス転回場～京都宇治線	B					
	旧道部	A		八幡城陽線	全 線	C	
木幡停車場線	全 線	B		内里城陽線	全 線	C	
万福寺線	全 線	A		奥山田射場線	全 線	A	
黄檗停車場線	隠元橋東詰～京阪黄檗	B		和束井手線	左馬ふれあい公園以东	A	
	隠元橋西詰～国道24号	C			左馬ふれあい公園以西	B	
宇治公園線	全 線	A		長尾八幡線	全 線	C	八幡城陽線 ～ 八幡木津線
平等院線	全 線	A					
宇治小倉停車場線	全 線	B	全 線	交野久御山線	全 線	C	
新田停車場線	全 線	A		宇治田原大石東線	全 線	C	
富野荘八幡線	全 線	B		八幡京田辺インター線	全 線	C	
寺田水主線	全 線	A		（排水性舗装の導水管設置位置）			
富野荘停車場線	全 線	A					
長池停車場線	全 線	A					
山城青谷停車場線	全 線	A					
山城総合運動公園城陽線	全 線	C					
八幡城陽線	国道24号以西 国道24号～城陽宇治線	A B					
内里城陽線	国道24号以西 国道24号～城陽宇治線	A B					

表 層（排水性）

舗装厚を確保

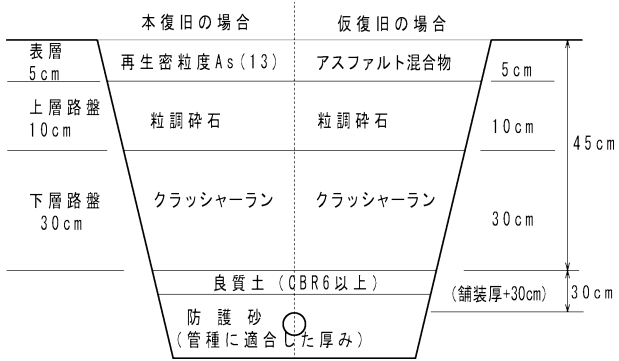
（排水性舗装の導水管設置位置）



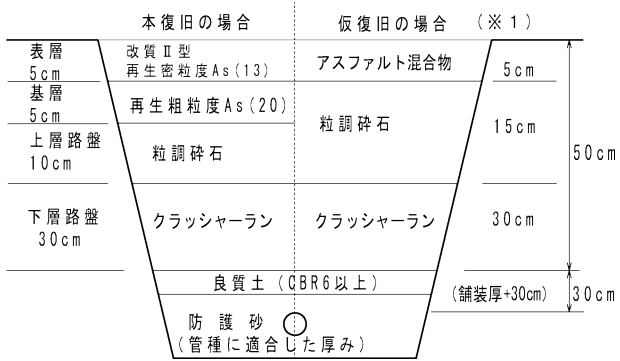
※導水管はφ20～φ30とし、材質は耐熱性樹脂を基本とする。
※完成届には、導水管施工状況を必ず添付すること。

【アスファルト舗装（車道）】

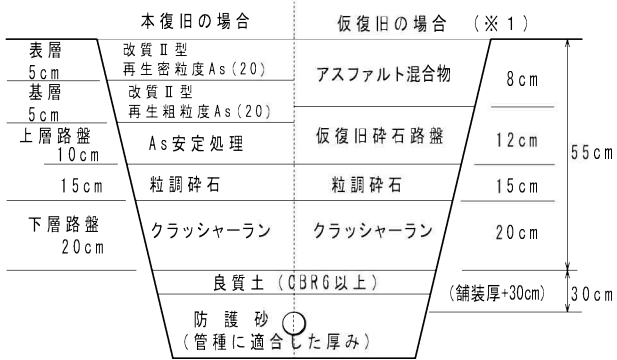
A（大型車通行量600台未満/日・方向）



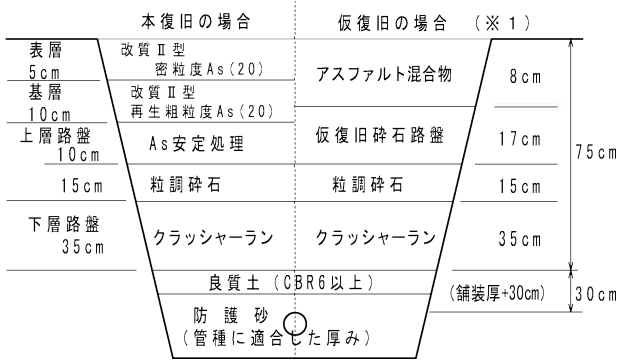
B（大型車通行量600台以上1000台未満/日・方向）



C（大型車通行量1000台以上3000台未満/日・方向）



D（大型車通行量3000台以上/日・方向）



※排水性区間の表層については、ポーラスアスコンとすること（導水管は左図参照）
※良質土（C B R 6 以上）の使用については、試験等を行い確認できる資料が必要
※仮復旧を本復旧なみで施工し、表層を切削で打ち換える場合、別途協議すること